



六環協ニュース 第2号

六甲山環境整備協議会

六甲山環境整備協議会 2006年11月1日発行

【今月の活動予定】

**11月18日午前中、第3回整備作業をします。
ごぞってご参加ください。**

11月18日(土)10~12時に、近畿自然歩道の整備作業の第3回を実施します。下図の点線部分の山道の法面の笹刈りと枯れ枝切りをします。参加希望者は10時に「六甲山自然保護センター」のレクチャールームに集合してください。

作業用の道具類は用意しており、初心者の方や一般市民の方も歓迎します。詳細は事務局にお問い合わせください。



整備作業地域マップ

※なお、当日の午後1時から「六甲山魅力再発見市民セミナー・第44回」も開催しますので、引き続いてご参加ください。

【これまでの活動報告】

10月21日に第2回整備作業を実施

10月21日10~12時で、第2回の近畿自然歩道の山道整備作業を行いました。米村稔邦さんに作業方針の周知を図ってもらい、参加者12名の呼吸を合わせて能率良く作業できました。

整備作業留意事項

1. 多様性を目指す
2. 森の中の自然歩道
3. 落ち葉・枯れ枝を山に戻そう
4. 見通しの頃合い
5. 整備作業は抑制気味に



留意事項を説く米村さん

第1回の整備作業から引き続いて林道部分を整備し、近畿自然歩道の山道に入りました。

アセビの林、急な坂道のササ刈りを行い、分岐点からサンセットロードを西へと進みました。

アセビ林の整備



近畿自然歩道の山道は改修されている



急な坂道の歩き止めの丸太が改修され安全になりました。分岐点の朽ちた標識(右上)も撤去され、少し情緒が薄れたかも・・・。



標識が撤去された



サンセットロードを西へ西へと整備作業を進める

ササに隠されていた植物の芽生えが楽しみ

市民セミナーの終了後、第2回の整備作業の感想を紹介しました。「整備作業が能率良くなった」「山道が明るくなった」「月1回ひと汗をかくのが楽しみだ」という声がありました。中でも「来春から咲く花が楽しみだ」という意見は大勢を占めました。

反面、先月の整備作業後に早々と見受けられた、アリマウマノスズクサやヤマジノホトギスなどが、手折られたように見当たらないと報告されました。整備作業の成果を実感するとともに、自然保護を啓蒙する必要も感じました。

【これからの活動計画】

年末に中間報告会の開催を予定

六甲山環境整備協議会が7月に正式発足して、9月から第1期3ヶ月の実施計画に着手しました。11月には予定通りに整備作業は終了する見込みです。12月から冬季になるため、整備作業以外の活動を進める必要があります。

協議会の構成団体や協力団体をはじめ、関係者の方にお集まりいただいて、年末には中間報告会を開催したいと考えております。

山道の整備から活動範囲を広げることや、周辺環境の調査計画など、今後の活動の方針や計画を改めて検討したいと願っております。皆さまのご予定を確認しながら、中間報告会の開催準備を進めていきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。(文責:堂馬英二)

発行: 六甲山環境整備協議会・事務局(六甲山自然保護センターを活用する会)
〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-1-3 ワークスタイル研究所内 TEL: 078-856-4756 / FAX: 078-856-6616
E-mail: info@rokkosan-katsuyo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

※この活動には公益法人自然保護ボランティアファンドの助成金が交付されています